

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

2009. 8.24
No.1923
No.6



- 出席率** | 会員54名中40名
- 先々週の出席率** | 91.84%
- ヴィジター** | 高田RCより 東山昕也君、羽深耕時君
名誉会員 住谷哲雄君
- 先週の
メイクアップ** | 8/10 R財団ミーティング（柏崎）へ
野崎正明君、田代徳太郎君
8/12 三条RCへ 草野恒輔君、西巻克郎君、佐々木常行君
若井 博君
8/13 三条東RCへ 星野健司君、坪井正康君
8/18 三条北RCへ 馬場一敏君、船久保孝志君、佐々木常行君
8/23 R財団セミナー（柏崎）へ
野崎正明君、田中悌司君、田代徳太郎君



会長挨拶

三条南ロータリークラブ 会長
佐藤 嘉男

こんにちは。挨拶をさせていただきます。お盆はいかがでしたか？
 昨年8月は、ガソリンが最高値のレギュラー185円をつけ、高速道路の利用は減少したのですが、今年はETC1,000円の効果で、燕三条ICで10%、巻湯東ICで9.2%の増となり、県内全体では、前年比14.5%の増となりました。その一方で交通集中などの渋滞も過去最高となり、期間中は5キロ以上が13回発生し、15日には長岡ジャンクションを先頭に約20キロとなり、過去最大の渋滞になりました。その影響で、JR新潟支社は上越新幹線の利用者はお盆期間中前年比8%減となり「不況で旅行などを控えた人や高速道のETC割引が影響しているのではないか」と見ているそうです。

昨年8月は、8日に開会した北京オリンピックで北島選手の平泳ぎ100M・200Mの二冠達成に沸き、7月23日には県央工業が甲子園初出場を決め、残念ながら報徳学園に2-4で初戦を飾れなかったのですが、今年はベルリン世界陸上で、ジャマイカのポルト選手が100Mに続いて200Mでも爆走。世界新記録で二冠を達成しました。

高校野球では日本文理が、47都道府県の中唯一ベスト4になったことのない「野球後進県」と言われ、今までの夏の甲子園16勝48敗で勝ち星全国ワースト1から、2回戦で福井学園寒川、3回戦日本航空石川、準々決勝立正大湊南、昨日県岐阜商に勝ち、今日決勝戦です。日本文理には今日もう一度頑張ってもらい、是非、深紅の優勝旗を新潟に持って帰ってほしいところです。今年は、初めての県立野球場が完成し、この“野球元年”に文理ナインが全国の頂点になることを強く望んでいます。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー [スコットランド]
 第2560地区ガバナー 植木 康之 [柏崎]
 第4分区分AG 米山 忠俊 [三条北]
 会長 佐藤 嘉男
 幹事 荒澤 威彦
 S A A 熊倉 高志

事務局 〒955-8666 三条市旭町2-5-10
三条信用金庫 本店内
 TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095
 E-mail info@sanjo-minami.jp
 URL http://www.sanjo-minami.jp

厚生省が「新型インフルエンザの流行シーズンに入った」と発表がありました。9月より学校は新学期に入り、感染拡大が懸念されています。インフルエンザには、十分注意して下さい。

幹事報告

荒澤 威彦 幹事

地区ライラ研修会実行委員会(新潟東RC)より「第9回ライラ研修」開催のご案内

期日 | 2009年10月31日(土)～11月1日(日)

会場 | 学生総合プラザSTEP(新潟市中央区紫竹山6-3-5 ☎025-255-5534)

*ライラ(ロータリー青少年指導者育成プログラム)とは、若い人の指導者及び善良な市民としての資質を伸ばすことを目的とした若い人とロータリアンが参加する地区のプロジェクト。

参加者は18～30歳までの青少年男女とクラブ新世代奉仕委員

ようこそ 三条南ロータークラブへ

東山 昕也 ガバナーエレクト(高田RC)

羽深 耕時 地区幹事



ガバナーエレクトの東山でございます。羽深地区幹事と表敬訪問させていただきました。

馬場パストガバナーには、一年間いろいろと御指導を賜わり誠に有難うございました。また、三条南クラブの皆様は、地区の主要行事の準備、運営に全力で当たられ馬場ガバナーを支えられましたこと、充実した年度でありましたこと、厚く御礼申し上げます。

私年度(2010～11年度)には馬場パストガバナーより「地区研修リーダー」を務めていただき、ますます地区発展のため御指導を仰がなければなりません。馬場パストガバナーとともに、皆様、一層のご支援、ご協力を賜わりますようよろしくお願い致します。

住谷 哲雄 名誉会員



1968年、三条信用金庫・本店が今の中央店でした。その本店の前に店を構えておりますことから、初代会長の金子六郎さんよりお誘いいただき入会、40年が過ぎました。

いろいろなことを学ばせていただき、貴重な40年を過ごせたと感謝しております。

今回、腰痛等体調がすぐれないため退会の旨申し出ましたところ、名誉会員として引き続き在籍させていただくことになり、大変有難く、御礼申し上げます次第です。

今後も体調の良い時には、例会出席させていただきたいと思っております。どうぞ末永いお付き合いをお願い申し上げます。



おめでとうございます

9月のお祝い

会員誕生

2日 馬場輝仁君 10日 葦澤喜一郎君 13日 広岡豊樹君
17日 吉井正孝君 18日 銅冶康之君

夫人誕生

7日 松崎 恵(孝史)さん 5日 佐藤千枝(秀夫)さん 12日 佐々木朋子(常行)さん
16日 丸山光子(徹夫)さん 19日 銅冶なをみ(康之)さん 25日 葦澤トシ(喜一郎)さん
27日 齋藤千代子(嘉一)さん 29日 吉井敏子(正孝)さん

結婚記念

23日 星野健司君 ・ 敏江さん

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～8月24日 23,000円
今年度累計 77,000円～

- 高田RC東山様 ガバナーエレクトに就任して。
- 住谷君 (名誉会員) 永い間大変お世話になりました。今後も元気を出して寄せて頂きたいと思えます。
- 佐藤(嘉)君 日本文理、あと1つ。今日、悔いの残らない試合をしてほしい。馬場眞樹会員、卓話御苦勞様です。楽しみにしております。
- 荒澤君 東山ガバナーエレクト、ようこそおいで下さいました。
- 馬場(信)君 残暑お見舞い申し上げます。東山ガバナーエレクト、羽深地区幹事をお迎えして！歓迎申し上げます。
- 荻澤君 東山ガバナーエレクト、羽深地区幹事ようこそおいで下さいました。歓迎申し上げます。
- 野島君 東山ガバナーエレクトさん、羽深地区幹事さん、遠い所よくいらっしやいました。
- 西巻君 ○ガバナーエレクト 東山様、歓迎申し上げます。
○馬場眞樹さん、卓話御苦勞様です。
○BOXに協力
- 鈴木(武)君 東山エレクト、羽深地区幹事、ようこそ！
- 安達君 東山ガバナーエレクト、ようこそ！馬場眞樹会員、卓話御苦勞様です。申し訳ありませんが、都合で早退させていただきます。
- 坪井君 高校野球、日本文理高校の大活躍に驚いています。こうなったら今日の決勝戦でも打ちまくってくれることを祈っています。
- 鈴木(囿)君 ○夢の決勝戦、ガンバレ日本文理！
○本日の卓話、馬場眞樹さん御苦勞様です。
- 若井君 日本文理の大健闘をたたえて！
- 赤塚君 Make Dreams Real
日本文理高校を応援しています。
- 平松君 馬場眞樹さん、卓話楽しみにしています。ガンバッテ！
- 田代君、田中君、渡邊(久)君 BOXに協力します。
- 永桶君 馬場眞樹会員、卓話御苦勞様です。入会して6ヶ月ということですが頑張ってください。期待しております。

Speech

卓話

「自己紹介」

馬場眞樹 会員

こんにちは。

この卓話についてお盆休み明けで原稿を仕上げようと思っていたのですが、「卓話原稿提出のお願い」なるFAXが8月11日に届きまして、休みモードに入っていた気持ちから一気に現実に引き戻された感じを受けつつ、お盆は温泉三昧していました。

以前親睦委員会の打ち合わせ時、佐藤会長さんより「まず最初は自己紹介でいいんですよ」とのアドバイスをいただきましたので、自己紹介及び故郷松之山を踏まえてご紹介させていただければと思います。

まず最初なのですが、私が三条市参りまして約18年、結婚しまして約14年になります。ここをお伝えしておかないと、これからご紹介する内容がごちゃごちゃになってしまいますので。

私は1971年(昭和46年)東京の国分寺市で生まれました。兄弟は2つ下の妹がおります。ちょうど第二次ベビーブーム世代(団塊ジュニア)とも呼ばれております。余談ですが私両親は今も健在ですが、ちょうど第一次ベビーブーム世代(団塊世代)であり今年で61歳であります。体重は超健康優良児の3650g。かなり大きめです。3650gと聞いても自分が子供を授かるまでは大きいとは思いませんでした。現在私は双子の父親ですが、この子供達が生まれた体重が2560gと2530gとかなり小さめでもう少しで未熟児扱いになりそうな体重でしたので、私の3650gとはかなり大きいのだと子供を授かった時初めてわかりました。他の赤ちゃんと比べるとかなり小さく生まれた時の100gが非常に大切なんだと感じた次第です。

この1971年(昭和46年)の出来事としまして重大ニュースでは「隼石上空で全日空機と自衛隊機が空中衝突」・「天皇、ヨーロッパ訪問」9月27日～10月14日、天皇・皇后はヨーロッパ7カ国を親善訪問。皇室史上初めてだった。各国で「天皇の戦争責任」を追及



する動きが起こった。とあります

政治では「沖縄返還協定調印」・「佐藤首相、広島での平和祈念式典に現職首相として初めて出席」

経済では「ウイスキーなどの輸入が自由化された年」であり物価では「はがき 7 円」・「ビール 140 円、かけそば 100 円」、社会では今では当たり前のようにある「マクドナルド日本一号店 銀座三越脇にオープン」・「日清食品が世界初のカップ麺を発売」などこのようなニュースがありました。

その後両親の仕事の都合により新潟に戻り、まずは母親の故郷今では十日町市松代にそして父親の故郷、1981 年昭和 56 年に「旧松之山町」に引っ越してきました。

ここで松之山町についてご紹介させていただきます。

今でこそ 2005 年 4 月の市町村合併で十日町市の一員となり

ましたが、それまでは東頸城郡松之山町という郡部の小さな山間の町であります。人口は 2900 人弱、過疎化が進んでおり、県内でも上位に入るほど高齢者が多く、そして県内有数の豪雪地帯・温泉・奇祭・が有名です。

温泉について後ほどご紹介しますとしまして、先ずは県内有数の豪雪地域とよばれる雪の量をお話します。

今でこそ温暖化などといって雪があまり降りませんが、当時は 4~5m の雪は積もりました。

当時、小学校グラウンドに積雪を計るための 5m くらいの積雪計があったのですが、これもスッポリ埋まり、計測不能だったことを思い出します。また、部落によっては、冬場になると 2 階に玄関ができる家もあり、そのような光景が当たり前でした。1 月の中旬、下旬ともなるとかなりの降雪で電柱をまたいだ記憶もあります。中学時代には雪が降り積もると三階建ての屋上からダイビングをして遊んでいたことを記憶しています。危険な遊びとお思いでしょうが除雪機で集められた雪山にさらに雪が積もり、2 階の窓以上に雪が積もります。これだけの雪の量があれば飛び降りる高さなんて想像できるかと思います。また、冬場は唯一の交通手段がバスなのですが、時間通りには来ません。何故かといいますと、雪崩で道が遮断されたり、ひどい場合には雪崩にバスが巻き込まれたりなんていうこともありました。雪道の中歩いて帰る勇気もなくなつたすらバスを待っていた記憶があります。

また、豪雪地帯ならではのアルバイトとして屋根の雪ほりなどがありました。これが意外に楽なのです。一軒、一軒のスペースがありどこにでも雪捨て場がありましたし、この辺の雪と違って軽いから作業がはかどるのです。結構いいお金になるんです！

この雪が深い時期に奇祭として有名な「墨ぬり・婿なげ」が知られていると思います。

婿投げの発祥については江戸時代までさかのぼり、墨ぬりについては良くわかってはおりません。

これは 1 月 15 日の小正月に行われ、このお祭りについてはテレビや新聞などによく取り上げられるのでご存知の方も多いと思います。実際大晦日よりこの小正月の方が我が部落では盛り上がります。

実はこの奇祭、町をあげて行っているかというとは実は違うのです。これは一つの部落のお祭りで、この婿投げ、墨塗りは“湯本”と言われる部落で行われるお祭りです。ちなみに私が住んでいる部落で、この“湯本”に温泉があるのです。

いわれは「略奪結婚の名残りで、よそ者に集落の娘をとられたという青年たちの腹いせが形を変えた」といわれるそうです。今では少子高齢化に伴い、最近では公募して婿投げを実施していますが、当然ながらこの部落出身なので婿投げ、墨塗りは強制的に参加させられました。私の場合はこの三条に婿に来たので本来であれば、参加するはずがないのですが・・・。

服装は和装姿で、自宅から人間みこしで高台にある薬師台と呼ばれる神社まで行き、胴上げを数回したあと神社から望む崖約 5m くらいの高さですが、底に一気に投げられます。ちなみにこの人間みこしに乗ったら最後で、みこしに乗っている婿は途中で地面に脚をついてはいけなと言われていました。

人間みこしの担ぎ手も途中で何回も変わるといった具合で薬師堂をめざします。

私のときはかなりの深雪（パウダースノー）でかなり埋もれたとのこと。投げられた瞬間は気持ちがいいのですが、着雪して私の姿がなくなったそうです。深雪のため雪煙が舞い、奥深く埋もれてしまったそうです。

私としては『演出も必要だな！』と思い余裕のつもりでしたが、もがけばもがくほど埋もれていき、また、耳や鼻の穴まで雪が入ってきて、息も出来ず上も下もわからず結構危ない状態で脱出したのを覚えています。

もう少し出て来なかったら助けが入るとの話でした。

この後「さいの神」とよばれ正月飾りなどを集めてワラで作った塔に火を入れて燃やします。無病息災を祈願してワラの燃えカスと、雪を混ぜて簡易な墨をつくり、“おめでとう”と言いながらお互いの顔に墨を塗りつけていきます。このワラ墨が非常に痛く、すぐに肌荒れしてしまいます。こんなときは美肌の温泉に浸かるのがベストです。

でもこの婿投げ・墨塗りは私にとって忘れることができません。思い出というのがありますが、今から 14 年前の 1995 年（平成 7 年）1 月 15 日に祭りは行われたのですが、その 2 日後、1 月 17 日にはあの阪神・淡路大震災が起こった年であります。

つぎにブナ林の「美人林」といってブナが一面に生い茂っている名所があります。なぜ美人林かと申しますと、あまりにもブナの立ち姿が美しいことからこのように呼ばれるようになり、現在では森林浴を楽しまれる方も非常に多くなってきています。旬なシーズンは新緑がまぶしい5~6月頃が良いと言われています。今の時期でも美しいのですが、地元によるとGW明け後とのことです。体感温度もこのブナ林に入りますと、2℃程違うと言われ、確かに入るとひんやりとします。また、このブナ林に入るとフカフカします。巷では『森のじゅうたん』と呼ばれるそうですが、木の葉とブナの根が程よく絡み合って、フカフカ弾力性などがあります。

そして最後になりますが、普通の山間部の町と違い、ここには日本三大薬湯と上げられる「松之山温泉」が湧いているのです。日本三大薬湯といえば「群馬の草津温泉」、「兵庫の有馬温泉」そして「新潟の松之山温泉」として認められています。

松之山温泉の湯は1200万年前の化石海水ともいわれ、今から700年以上前の南北朝時代「1羽の鷹が舞い降りて傷ついた羽を休めているのを木こりが見つけ、そこにコンコンと湧く温泉を発見」という伝説が残っています。また、室町時代、越後上杉家の隠し湯であったという説もあり、お湯の効能は古くから知られていました。地元では鷹が舞い降りて傷ついた羽を休めているお湯から「鷹の湯」として親しまれています。

しかし、火山もない雪深い山里に90℃以上の温泉が湧くというのは不思議ではないでしょうか？実は松之山温泉は日本国内で通常に見られる火山型の温泉ではなく、ジオプレッシャー型温泉と呼ばれる地質学的特殊な温泉なのだそうです。

ジオプレッシャー型温泉とは「海底に堆積し、海水を多く含んだ地層が、隆起運動によってお椀を逆さまにしたような地形となり、長い年月を経て、ガス、石油、水に分離する。その水が温泉の起源となる」とあります。松之山温泉のリザーバー（分離された熱水を貯めておくところ）は、深度約3000メートル、温度約140℃と推定され、その熱水が透水性の低い岩石に封じ込まれており（これが「ジオプレッシャー」の語源）、熱水は、異常高圧がかかっているため、断裂を通じて一気に上昇してくると言われています。

最も特徴的なのが、水の起源です。火山型温泉が「水」を起源としているのに対し、ジオプレッシャー型温泉は「海水」を起源としている。また、火山型の温泉で成分や泉質が違うのは、地中で様々な物質と混合する為で、ジオプレッシャー型の温泉は、そのリザーバーに異常高圧がかかっている為、地表まで他の物質とは混合しないのが特徴と言えるのです。

予断ですが、私が中学を卒業するまでは、自宅にはお風呂がありませんでした。お風呂といえばこの温泉に入り過ぎていました。昔は無料の共同浴場があり誰もが入れるようになっていました。お風呂が出来てからも、自分の家でお風呂に入った記憶はほとんどありません。

泉質はナトリウム・カリウムー塩化物温泉などがありますが、わかりやすく申しますと臭いは「イオウ」臭く、そして味はかなりしょっぱいを通り過ぎて辛いような温泉です。

効能は神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、関節のこわばり、うちみ、慢性消化器、冷え性、切り傷などいろいろ利くそうですが、個人的な感想いえば、擦り傷、切り傷は本当にすぐに治った記憶があります。

また、夏場になると汗疹になど悩まされた記憶はほとんどありません。そして、お風呂に浸かって温まれば、湯冷めしにくく、いつまでもポッカポッカして、冬の寒い時期には最高です。

そして、今ではこの温泉を使った松之山温泉ミストが販売されています。なんでもこの松之山温泉成分には天然保湿成分「メタケイ酸」という成分が豊富ようです。このメタケイ酸とはお肌のセラミドを整え、バリア機能を高める成分で温泉研究家が温泉水の天然保湿成分が通常1000mg中に50mgあれば美肌の湯とされる中で約100mg超も含まれているそうです。簡単に申しますとお肌がつつる、スベスベになっちゃうそうです。確かに里帰りに妻を連れて行くと、肌がスベスベなり、化粧水を付ける必要がないなどと言っていましたし、特に女性には喜ばれる温泉です。

昨年子供が所属する野球チームを連れて松之山温泉に行く機会があったのですが、温泉に入られたお母さん方は口々に肌がスベスベ、つつるだね！と喜んでいました。

私も今ではこの温泉水ミストを取り寄せ、日焼けした後や、髭剃りの後にミストをしています。防腐剤・化学成分を一切加えない完全無添加温泉水として売り出しおり、「お肌のケア」としまして春・夏の紫外線ダメージ肌、秋・冬の乾燥肌、おむつかぶれや汗疹、切り傷・擦り傷、「基礎化粧水として」としましてメイク前のプレ化粧水、入浴後の素肌ケア、乾燥時の水分補給として効果があるそうです。

ちなみに 80ml 1260円で販売されていますし「鷹の湯」の入浴料は400円です！

私もこのお盆は家族ともども連れて松之山に帰り、ゆっくり温泉に入ってきました。夜はもちろん、朝一番からセミの鳴き声、川を流れる水音を聞きながら温泉に浸かっていました。

冒頭で温泉三昧というのはこのことなんです！我が家では一番お金のかからない旅行が温泉・里帰りなんです。

みなさんもぜひ一度松之山温泉に入られてみてはいかがでしょうか？

三条からですと関越道 越後川口IC下車 国道117で長野方面に行くと看板がでています。車であれば約2時間程で行けます。

自己紹介というよりは故郷松之山についてのご紹介が大半でしたが、松之山温泉は本当に気持ちが良いのでぜひ日帰り温泉としてご利用していただければと思います。

貧困撲滅に向け ウガンダで長期的プロジェクト

貧困、飢餓、疾病は、しばしば連鎖的な悪循環を生み出します。この3つの問題に同時に取り組むプロジェクトは多くありません。しかし、2009年、ウガンダのムイェンガロータリークラブ（RC）とベルギーのジェンクノールドRCが、ウガンダのムピギ地区で数年間にわたるプロジェクトを開始。多面的な手段を用いて、農村地域に長期的な経済の安定をもたらそうと取り組んでいます。

両クラブでは、ロータリー財団の保健、飢餓追放および人間性尊重（3-H）補助金ほか、他地区のクラブや現地政府などの支援を受け、25万ドルをかけて、蚊帳、井戸とポンプ、農業用具と家畜、職業訓練と機器、教材と制服を提供。ロータリー地域社会共同隊が会計や家畜、水の供給などを監督した結果、農場ではかんがい設備が整って食糧や換金作物が収穫されるようになり、新しい農業技術や栽植法、畜産などに関する研修も行われるようになりました。また、子どもだけでなく、成人への教育的ニーズも満たされるようになり、村では新しく購入されたミシンを使って、学校の制服や蚊帳も作られるようになっています。

2011-12年度RI会長にバネルジー氏

インド・グジャラート州のバピロータリークラブ（RC）に所属するカルヤン・バネルジー氏が、2011-12年度国際ロータリー（RI）会長を指名する委員会により選出されました。対抗候補者がいない場合、バネルジー氏が10月1日をもって会長ノミニーとなります。

インド最大の農薬メーカー、United Phosphorus Limitedの重役であり、同社バングラデシュ支社の会長。また、インド化学工学会とアメリカ化学会のメンバーであるほか、過去にはバピ工業協会会長とインド産業同盟のグジャラート支部の委員長を務めました。氏は1964年、インド工科大学カラグプル校から化学工学の学位を取得しています。

1972年、バピRC入会。ロータリーでは、RI理事、ロータリー財団管理委員、委員会と実行グループの委員長などを歴任。東南アジア・ポリオ・プラス委員会の委員長を務める氏は、長年にわたりインターナショナル・ポリオ・プラス委員会の委員として活躍しています。大口寄付者、ベネファクター、遺贈友の会会員であり、財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞しています。

社会福祉指導委員を務めるピノタ夫人は、インナーホイールクラブ会員。ご夫妻には、2人の子と4人の孫がいます。

破壊的な台風の被害に台湾の地区が素早く対応

台風8号が原因で8月7~9日に発生した大規模な土石流と大洪水の被災地域で、台湾の地区が救援活動を行っています。この台風の犠牲者は500人に上り、15億ドル相当の被害が出たと推定されています。

台北サンライズロータリークラブの会員である謝三連国際ロータリー理事は、台湾の7地区のガバナーと密接に協力し、最も大きな被害を受けた南部地域への援助にあたりました。

謝理事によると、台湾において過去50年間で最悪の大洪水を引き起こした今回の台風で直接的な被害を受けたロータリアンは一人もいません。

謝理事と第3460地区、第3470地区、第3480地区、第3490地区、第3500地区、第3510地区、第3520地区のガバナーは、以下のような複数の救援活動を行うことを決定しています。

- ・家を失った人々のための一時避難所を建設する。
- ・被害を受けた教育機関に教材を提供する。
- ・破損したパイプライン、下水管路、給水塔を見つけ、修理し、清潔な水を確保する。
- ・負傷した被災者を援助するボランティアの医師を派遣し、医療品を提供する。

また、世界中のロータリアンから義援金が寄せられていると謝理事は説明します。



表紙について

エドゥワール・マネ (1832-1883)

「灰色の羽根帽子の婦人」

1882年

* ひろしま美術館

E.MANET

ロータリーの友 1989年4月号表紙より

三條南ロータリークラブ週報

2009. 8.24

No.1923 No.6